

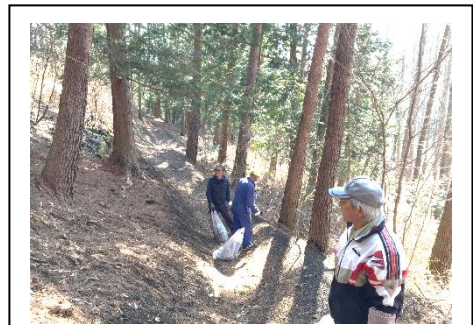
令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	西箕輪山麓マウンテンバイクフィールドプロジェクト
事業主体 (連絡先)	西箕輪地域協議会 72-2319
事業区分	産業振興、雇用拡大 (ア特色ある観光地づくり、ウ森林づくりと林業の振興)
事業タイプ	ハード
総事業費	4,180,000円 (うち支援金: 1,000,000円)

事業内容

本事業は西箕輪の山林内に気軽に楽しめるマウンテンバイクコースを設置し、地域の方やみはらしファームの来園者に利用してもらうことで地域の活性化と新たな誘客の増加を目指します。本年度は、昨年度設置した初級・中級者向けコースの運営と、経ヶ岳自然植物園までのコース延長を行いました。みはらしファームを発着点とする、初級・中級者向けコースと上級者向けコースが完成しました。

- ・初級・中級者向けコース営業開始：4月27日
- ・本年度利用者：4月から11月 1067人
- ・コース周辺環境整備：令和2年3月19日 20名参加



【コース周辺環境整備】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①魅力ある観光地づくり
みはらしファーム周辺の山林内にコース整備を行うことにより、来園者の誘客が見込めた。
- ②山林の有効活用
幅1メートル程度のコースを作っていくため、形状を大きく変えずに活用でき、茂った藪等払うことで、森林の保全につながった。
- ③地域の活性化
健康的でエコなスポーツとして利用してもらうことが出来た。

- ①魅力ある観光地づくり
- ②山林の有効活用
- ③地域の活性化

【目標・ねらい】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本コースの運営を起動に乗せるため、イベントの開催やマウンテンバイクのライディング指導を行い、リピータの確保に努める。またみはらしファームと連携することで、PR効果を高め、新たな誘客確保を図る。

※自己評価 【B】

【理由】
目標の1200人に対し、1067人の利用。
次年度は、さらなる誘客が期待できる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある